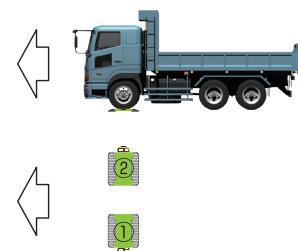


作業の前に必ず確認

- 2枚で1セットです。
- USBメモリにデータを保存したい場合は必ず計量前にUSBメモリを取り付けてください。
USBへの書き込みはプリントと同時に行われます。計量後にUSBメモリへは保存できません。
- 計量パッドの設置場所は平坦で強固な場所へ水平に設置してください。
足でパッドに乗ってみてガタツキがないことを確認してください。
- パッドの設置は1番から順番に進行方向左前→右前のように設置します。
設置順を間違えても総問題なく計量できますが、印字位置がズレます。

パッドの設置箇所と番号



本機に限らず計量器は「水平」かつ「強固」で「振動がない」場所に設置しなければ正確に計量することができません。以下のような場所や環境へ設置すると正確に計量できないだけでなく、故障・破損する恐れがありますので充分注意して設置してください。特に本機がガタつくような状態や、小石などを挟んだ状態で設置すると故障・破損しやすくなります。必ず本機の足の部分(6箇所)が水平に地面と接していてガタツキがないように注意してください。

計量方法

- ①全てのパッドの電源を ON にしてください。
- ②プリンター付き指示計の電源を ON にしてください。
- ③表示がゼロになっていることを確認してください。ゼロになっていない場合は指示計の を押してください。
- ④1軸目をパッドに載せて重量値が安定したら を押してください。“Step01”と表示されたら2軸目をパッドに載せて同様に計量します。
- ⑤全ての軸を計量し終わったら を押して数字を確定（固定）してください。このとき表示されているのが総重量です。
- ⑥最後に を押すとUSBが取り付けられていればUSBへの保存と印刷、USBが無い場合は少ししてから印刷されます。
- ⑦車両が降車したら表示がゼロに戻っている事を確認してください。
- ⑧指示計の電源を OFF にすると、連動してパッドの電源も OFF になります。電源 ON は連動しません。

便利な機能

・過積載(指定重量)超過警告機能

オプションの過積載(指定重量)超過警告機能をご選択頂いた場合、計量した総重量が予め設定した重量を越えた場合にディスプレイの点滅と警告音で重量超過をお知らせします。プリントアウトにも超過の有無と超過した場合は超過量を表示するのでどれくらい超過したのが解りやすくなります。

①電源が OFF になっているのを確認し キーを押したままで 電源キーを1度押してください。

キーは「ピッ」という音が3回鳴るまで押し続けます。

一瞬左図のように超過重量設定モードに入ったことを知らせる表示が表示されます。

②テンキーを使用して超過重量を入力してください。間違って入力した場合は を押すか電源を OFF にして最初からやり直してください。入力が終わったら を押して終了です。

※一度設定した重量値は電源を OFF にしても記憶されています。

超過重量を設定すると

計量した総重量が、指定した超過重量を越えた場合、プリントボタンを押した後、プリントアウトの直前にバックライトが高速で点滅しながら警告音が鳴り、過積載であることを知らせます。プリントアウトには EXCESS: の項目が追加され、

指定重量を越えた場合 · · · · 越えた重量値 (kg) を印字

指定重量と同じ場合 · · · · 0kg と印字

指定重量以下だった場合 · · · OK と印字

上記のように判定結果が印字されます。

充電する

・計量器(パッド部)の充電

パッド横のバッテリーカバーを開けます。2箇所のツマミを反時計回りに1/4程度回すとロックが外れます。バッテリーパックをそつと引き出し、横に接続されているプラグを引き抜きます。この時、無理に引き抜いたり必要以上にケーブルを引っ張らないでください。

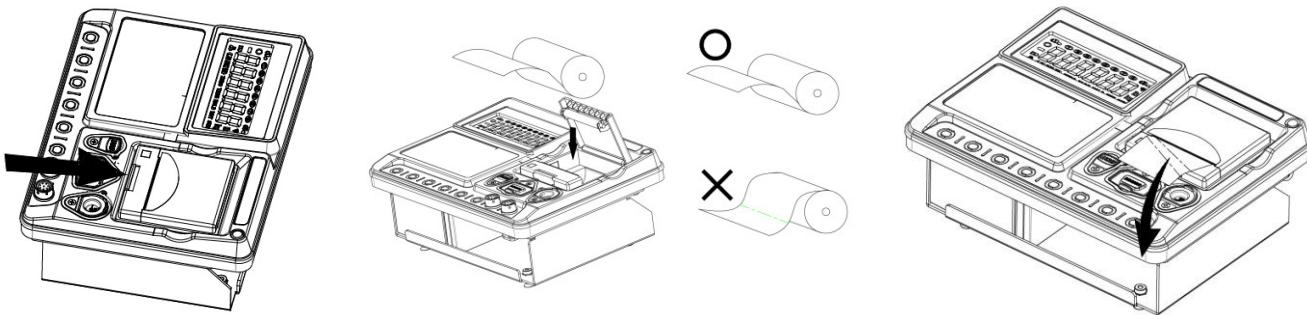
付属のACアダプタ(DC5V/1A)をバッテリーパックのINへ接続してください。充電中はバッテリーパックの赤いLEDが点灯します。充電が完了するとLEDは消灯します。空の状態から満充電までは約6~8時間掛かります。充電中はACアダプタやバッテリーパックが温かくなりますが不具合ではありません。

・指示計(プリンター付き制御部)の充電

付属のACアダプタ(DC12V/1A)を本機のDC INへ接続してください。

充電中はDC IN横の赤いLEDが点灯します。充電が完了するとLEDは緑に変わります。完全に空の状態から満充電までは約10時間掛かります。充電中はACアダプタや本機が温かくなる場合がありますが不具合ではありません。充電しながら計量を行っても問題ありません。

用紙の交換方法



①電源がOFFになっていることを確認してから左図の矢印の部分を押してカバーを開けます。

②古いペーパーホルダーを取り外したら、新しいペーパーを左図のようにセットしてください。本機はサーマルロール(感熱紙)を使用しているため、セットの向きを間違えると印字できません。

③ペーパーをセットしたら、手前に少しあみ出す程度にペーパーを引出してから、力チッと音がして確実にカバーがロックされるまでカバーを押してください。

④確実にロックを確認したら、あみ出させたペーパーを手前に引いてカットしてください。

トラブルシューティング

Q. 電源が入らない

A. 電池残量が無くなっていますか?パッドの場合はバッテリーパックの交換または充電、指示計の場合はACアダプターを接続してください。

Q. プリント時に「Ch04」と表示される。プリントキーを押してもすぐに印刷されない。

A. USBメモリが取り付けられていない場合の正常な動作です。Ch04はUSBメモリが無い事を表すエラーコードです。

Q. 「rF01」などrFに続く2ケタの数字が表示されて操作できない。

A. rFに続けて表示されている番号のパッドの電源が入っていないか電池残量がなくて通信できません。もしくは距離が遠すぎます。

Q. 「bAtt1」などbAttに続く1ケタの数字が5秒に1回ほどの割合で表示される。

A. bAttに続けて表示されている番号のパッドの電池残量が間もなくなります。直ちにバッテリーパックを交換または充電してください。

Q. 「ovEr」と表示される。

A. パッドに荷重が掛かり過ぎています。直ちに車両を降車させてください。(パッド1枚の最大荷重は10tです。)

Q. 「FuLL」と表示されて操作できない。

A. 計量回数が10,000件を越えました。本体メモリのクリアが必要ですので取扱説明書を参照してメモリクリアを行ってください。

Q. プリントアウト時にバックライトが点滅し、「ピーッ」と警告音が鳴る。

A. 計量した重量が設定した過積載値(上限値)を超えた時に鳴ります。上限値を上げれば警告音は鳴らなくなります。